

令和 3 年度
大垣市予算書

目 次

1. 令和3年度大垣市一般会計予算	1
2. 令和3年度大垣市物品調達会計予算	1 1
3. 令和3年度大垣市公共用地先行取得事業会計予算	1 3
4. 令和3年度大垣市国民健康保険事業会計予算	1 5
5. 令和3年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計予算	1 9
6. 令和3年度大垣市後期高齢者医療事業会計予算	2 1
7. 令和3年度大垣市介護保険事業会計予算	2 3
8. 令和3年度大垣市市行造林事業会計予算	2 7
9. 令和3年度大垣市公設地方卸売市場事業会計予算	3 1
10. 令和3年度大垣市駐車場事業会計予算	3 3
11. 令和3年度大垣市競輪事業会計予算	3 5
12. 令和3年度大垣市牧田財産区会計予算	3 9
13. 令和3年度大垣市一之瀬財産区会計予算	4 1
14. 令和3年度大垣市時財産区会計予算	4 3
15. 令和3年度大垣市病院事業会計予算	4 5
16. 令和3年度大垣市水道事業会計予算	4 9
17. 令和3年度大垣市簡易水道事業会計予算	5 1
18. 令和3年度大垣市公共下水道事業会計予算	5 3
19. 令和3年度大垣市特定環境保全公共下水道事業会計予算	5 7
20. 令和3年度大垣市農業集落排水事業会計予算	6 1

令和3年度予算総括表

(単位：千円)

会 計 名		本 年 度	前 年 度	比 較	摘 要
一 般 会 計		58,280,000	60,360,000	△ 2,080,000	
特 別 会 計	物 品 調 達	7,900	8,000	△ 100	
	公共用地先行取得事業	278,400	279,300	△ 900	
	国民健康保険事業	14,747,000	14,800,000	△ 53,000	
	国民健康保険直営 診療施設事業	43,400	44,400	△ 1,000	
	後期高齢者医療事業	2,210,600	2,236,800	△ 26,200	
	介護保険事業	14,453,000	14,203,000	250,000	
	市行造林事業	56,700	58,200	△ 1,500	
	公設地方卸売市場事業	67,500	64,600	2,900	
	駐 車 場 事 業	88,400	91,500	△ 3,100	
	競 輪 事 業	17,316,000	15,658,000	1,658,000	
	牧 田 財 産 区	3,000	3,000	0	
	一 之 瀬 財 産 区	300	300	0	
	時 財 産 区	800	700	100	
	小 計	49,273,000	47,447,800	1,825,200	
企 業 会 計	病 院 事 業	36,874,000	37,904,000	△ 1,030,000	
	水 道 事 業	4,034,000	3,883,000	151,000	
	簡 易 水 道 事 業	231,400	243,700	△ 12,300	
	公 共 下 水 道 事 業	7,685,000	8,054,000	△ 369,000	
	特定環境保全公共下水道事業	405,000	479,000	△ 74,000	
	農 業 集 落 排 水 事 業	126,600	131,500	△ 4,900	
	小 計	49,356,000	50,695,200	△ 1,339,200	
合 計	156,909,000	158,503,000	△ 1,594,000		

議 第 1 号

令和 3 年度大垣市一般会計予算

令和 3 年度大垣市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 5 8, 2 8 0, 0 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第 2 条 地方自治法第 2 1 4 条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第 2 表債務負担行為」による。

(地 方 債)

第 3 条 地方自治法第 2 3 0 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 3 表地方債」による。

(一時借入金)

第 4 条 地方自治法第 2 3 5 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1 5, 0 0 0, 0 0 0 千円と定める。

(歳出予算の流用)

第 5 条 地方自治法第 2 2 0 条第 2 項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 市 税		26,490,000
	1. 市 民 税	10,313,000
	2. 固 定 資 産 税	12,702,000
	3. 軽 自 動 車 税	431,000
	4. 市 た ば こ 税	951,000
	5. 鈷 産 税	2,000
	6. 都 市 計 画 税	2,091,000
2. 地 方 譲 与 税		541,000
	1. 地 方 揮 発 油 譲 与 税	126,000
	2. 自 動 車 重 量 譲 与 税	393,000
	3. 森 林 環 境 譲 与 税	22,000
3. 利 子 割 交 付 金		20,000
	1. 利 子 割 交 付 金	20,000
4. 配 当 割 交 付 金		95,000
	1. 配 当 割 交 付 金	95,000
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		97,000
	1. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	97,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金		149,000
	1. 法 人 事 業 税 交 付 金	149,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金		3,455,000
	1. 地 方 消 費 税 交 付 金	3,455,000
8. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		24,000
	1. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	24,000

【一般会計】

(単位：千円)

款	項	金額
9. 環境性能割交付金		36,000
	1. 環境性能割交付金	36,000
10. 地方特例交付金		378,000
	1. 地方特例交付金	195,000
	2. 新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補填特別交付金	183,000
11. 地方交付税		3,300,000
	1. 地方交付税	3,300,000
12. 交通安全対策特別交付金		23,000
	1. 交通安全対策特別交付金	23,000
13. 分担金及び負担金		196,390
	1. 負担金	196,390
14. 使用料及び手数料		1,082,460
	1. 使用料	748,090
	2. 手数料	334,370
15. 国庫支出金		7,453,196
	1. 国庫負担金	6,540,157
	2. 国庫補助金	879,662
	3. 委託金	33,377
16. 県支出金		3,907,045
	1. 県負担金	2,499,748
	2. 県補助金	1,063,793
	3. 委託金	343,504
17. 財産収入		130,100

【一般会計】

(単位：千円)

款	項	金額
	1. 財産運用収入	56,100
	2. 財産売却収入	74,000
18. 寄附金		878,180
	1. 寄附金	878,180
19. 繰入金		1,350,530
	1. 繰入金	1,350,530
20. 繰越金		750,000
	1. 繰越金	750,000
21. 諸収入		2,677,999
	1. 延滞金加算金及び過料	39,020
	2. 市預金利子	5,013
	3. 貸付金元利収入	1,359,420
	4. 受託事業収入	4,260
	5. 収益事業収入	100,000
	6. 雑収入	1,170,286
22. 市債		5,246,100
	1. 市債	5,246,100
歳入合計		58,280,000

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 議 会 費		367,750
	1. 議 会 費	367,750
2. 総 務 費		5,991,560
	1. 総 務 管 理 費	4,200,680
	2. 市 民 活 動 費	555,210
	3. 徴 税 費	629,700
	4. 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	299,590
	5. 選 挙 費	103,610
	6. 統 計 調 査 費	24,190
	7. 監 査 委 員 費	40,180
	8. 繰 出 金	138,400
3. 民 生 費		21,829,560
	1. 社 会 福 祉 費	4,481,520
	2. 老 人 福 祉 費	2,424,360
	3. 児 童 福 祉 費	9,687,860
	4. 生 活 保 護 費	1,473,810
	5. 国 民 年 金 費	27,450
	6. 災 害 救 助 費	14,750
	7. 繰 出 金	3,719,810
4. 衛 生 費		4,731,940
	1. 保 健 衛 生 費	2,464,410
	2. 清 掃 費	2,267,530
5. 労 働 費		89,550

【一般会計】

(単位：千円)

款	項	金額
	1. 労働諸費	89,550
6. 農林水産業費		882,540
	1. 農業費	263,600
	2. 畜産業費	9,570
	3. 林業費	65,350
	4. 土地改良費	507,720
	5. 繰出金	36,300
7. 商工費		2,456,530
	1. 商工費	2,422,430
	2. 繰出金	34,100
8. 土木費		6,053,000
	1. 土木管理費	251,520
	2. 道路橋りょう費	1,776,920
	3. 河川水路費	814,820
	4. 都市計画費	2,566,690
	5. 住宅費	615,450
	6. 繰出金	27,600
9. 消防費		1,771,580
	1. 消防費	1,771,580
10. 教育費		6,187,640
	1. 教育総務費	828,400
	2. 小学校費	809,010
	3. 中学校費	566,140

(単位：千円)

款	項	金額
	4. 幼稚園費	574,920
	5. 社会教育費	1,917,520
	6. 保健体育費	1,491,650
11. 公債費		5,405,100
	1. 公債費	5,405,100
12. 諸支出金		2,473,250
	1. 諸費	2,473,250
13. 予備費		40,000
	1. 予備費	40,000
歳出	合計	58,280,000

第2表 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
固定資産（土地）評価替支援委託	令和4年度～令和5年度	32,100
ひまわり学園改築事業	令和4年度	527,000
ひまわり学園改築工事監理委託	令和4年度	12,900
保育所施設等借入金利子補給	令和4年度～令和8年度	882
通学路安全対策事業	令和4年度	4,000
排水機場改修事業	令和4年度	45,000
修景施設管理委託	令和4年度	12,900
主要幹線排水路改良事業	令和4年度	10,000
大垣駅周辺自転車駐車場管理委託	令和4年度～令和6年度	174,900
街路整備関連事業	令和4年度	40,000
子育て世代等住宅取得支援利子補給	令和4年度～令和5年度	80,000
英語指導助手派遣委託	令和4年度～令和6年度	167,310
留守家庭児童教室運営委託	令和4年度	10,000
金融機関の大垣市土地開発公社に対する貸付金の債務保証	令和3年度～令和6年度	556,000
公共用地等の取得費	令和4年度～令和8年度	2,046,200

第3表 地 方 債

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
庁舎建設事業	84,700	普通貸借又は証券発行	6.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には借入先と協定し、その条件に従うものとする。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは、繰上償還又は低利に借り換えることができる。
防災施設整備事業	28,100			
社会福祉施設建設事業	74,400			
災害援護事業	2,500			
たん水防除事業	20,500			
かんがい排水事業	16,700			
ため池防災対策事業	1,500			
中山間地域総合整備事業	9,000			
特定農業用管水路等特別対策事業	2,600			
道路整備事業	722,500			
排水施設等整備事業	177,000			
急傾斜地崩壊対策事業	5,400			
地域鉄道対策事業	7,000			
公園整備事業	234,600			
公営住宅整備事業	62,300			
公営住宅等解体事業	93,400			
消防施設等整備事業	13,900			
学校教育施設整備事業	18,000			
図書館施設整備事業	12,600			
学習館・文化会館整備事業	415,800			
文化財整備事業	3,600			
臨時財政対策債	3,240,000			
計	5,246,100			

【一般会計】

議 第 2 号

令和 3 年度大垣市物品調達会計予算

令和 3 年度大垣市の物品調達会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 7, 9 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 物 品 調 達 収 入		7,900
	1. 物 品 調 達 収 入	7,900
歳 入 合 計		7,900

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 物 品 調 達 費		7,900
	1. 物 品 調 達 費	7,900
歳 出 合 計		7,900

議 第 3 号

令和 3 年度大垣市公共用地先行取得事業会計予算

令和 3 年度大垣市の公共用地先行取得事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 278,400 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 財 産 収 入		84,900
	1. 財 産 運 用 収 入	300
	2. 財 産 売 払 収 入	84,600
2. 繰 入 金		193,500
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	138,400
	2. 基 金 繰 入 金	55,100
歳 入 合 計		278,400

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 公共用地先行取得事業費		300
	1. 公共用地先行取得事業費	300
2. 公 債 費		278,100
	1. 公 債 費	278,100
歳 出 合 計		278,400

議 第 4 号

令和 3 年度大垣市国民健康保険事業会計予算

令和 3 年度大垣市の国民健康保険事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 14,747,000 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 国民健康保険料		2,889,600
	1. 国民健康保険料	2,889,600
2. 使用料及び手数料		2,300
	1. 手 数 料	2,300
3. 県 支 出 金		10,511,520
	1. 県 補 助 金	10,511,520
4. 財 産 収 入		600
	1. 財 産 運 用 収 入	600
5. 繰 入 金		1,107,830
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	1,096,930
	2. 基 金 繰 入 金	10,900
6. 繰 越 金		210,700
	1. 繰 越 金	210,700
7. 諸 収 入		24,450
	1. 雑 入	24,450
歳 入 合 計		14,747,000

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		224,840
	1. 総 務 管 理 費	224,510
	2. 運 営 協 議 会 費	330
2. 保 険 給 付 費		10,439,110
	1. 療 養 諸 費	9,018,470
	2. 高 額 療 養 費	1,347,200
	3. 移 送 費	100
	4. 出 産 育 児 諸 費	60,340
	5. 葬 祭 給 付 費	12,000
	6. 傷 病 手 当 金	1,000
3. 国民健康保険事業費納付金		3,934,000
	1. 医 療 給 付 費	2,718,000
	2. 後 期 高 齢 者 支 援 金	902,000
	3. 介 護 納 付 金	314,000
4. 保 健 事 業 費		149,050
	1. 保 健 事 業 費	149,050
歳 出	合 計	14,747,000

議 第 5 号

令和 3 年度大垣市国民健康保険直営診療施設事業会計予算

令和 3 年度大垣市の国民健康保険直営診療施設事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 4 3, 4 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 診 療 収 入		30,300
	1. 外 来 収 入	30,300
2. 使 用 料 及 び 手 数 料		100
	1. 手 数 料	100
3. 繰 入 金		4,920
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	1,640
	2. 国 民 健 康 保 険 事 業 会 計 繰 入 金	3,280
4. 諸 収 入		8,080
	1. 雑 入	8,080
歳 入 合 計		43,400

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		21,600
	1. 施 設 管 理 費	21,600
2. 医 業 費		19,800
	1. 医 業 費	19,800
3. 予 備 費		2,000
	1. 予 備 費	2,000
歳 出 合 計		43,400

議 第 6 号

令和 3 年度大垣市後期高齢者医療事業会計予算

令和 3 年度大垣市の後期高齢者医療事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 2, 2 1 0, 6 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 後期高齢者医療保険料		1,701,000
	1. 後期高齢者医療保険料	1,701,000
2. 使用料及び手数料		200
	1. 手 数 料	200
3. 繰 入 金		447,200
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	447,200
4. 繰 越 金		56,000
	1. 繰 越 金	56,000
5. 諸 収 入		6,200
	1. 雑 入	6,200
歳 入 合 計		2,210,600

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		36,000
	1. 総 務 管 理 費	36,000
2. 広 域 連 合 負 担 金		2,174,600
	1. 広 域 連 合 負 担 金	2,174,600
歳 出 合 計		2,210,600

議 第 7 号

令和 3 年度大垣市介護保険事業会計予算

令和 3 年度大垣市の介護保険事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1 4, 4 5 3, 0 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 介 護 保 険 料		3,061,600
	1. 介 護 保 険 料	3,061,600
2. 使 用 料 及 び 手 数 料		400
	1. 手 数 料	400
3. 国 庫 支 出 金		3,308,990
	1. 国 庫 負 担 金	2,492,840
	2. 国 庫 補 助 金	816,150
4. 支 払 基 金 交 付 金		3,755,900
	1. 支 払 基 金 交 付 金	3,755,900
5. 県 支 出 金		2,000,230
	1. 県 負 担 金	1,921,940
	2. 県 補 助 金	78,290
6. 繰 入 金		2,174,040
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	2,174,040
7. 繰 越 金		151,210
	1. 繰 越 金	151,210
8. 諸 収 入		630
	1. 延 滞 金 加 算 金 及 び 過 料	30
	2. 雑 入	600
歳 入	合 計	14,453,000

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		267,270
	1. 総 務 管 理 費	152,230
	2. 介 護 認 定 審 査 会 費	115,040
2. 保 険 給 付 費		13,584,000
	1. 介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	13,584,000
3. 地 域 支 援 事 業 費		521,730
	1. 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ー ビ ス 事 業 費	315,860
	2. 一 般 介 護 予 防 事 業 費	10,920
	3. 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費	194,950
4. 予 備 費		80,000
	1. 予 備 費	80,000
歳 出 合 計		14,453,000

議 第 8 号

令和 3 年度大垣市市行造林事業会計予算

令和 3 年度大垣市の市行造林事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 56,700 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(地 方 債)

第 2 条 地方自治法第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 2 表地方債」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 県 支 出 金		6,700
	1. 県 補 助 金	6,700
2. 繰 入 金		36,300
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	36,300
3. 市 債		13,700
	1. 市 債	13,700
歳 入	合 計	56,700

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 市 行 造 林 事 業 費		30,650
	1. 市 行 造 林 事 業 費	30,650
2. 公 債 費		26,050
	1. 公 債 費	26,050
歳 出	合 計	56,700

第2表 地 方 債

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
市行造林事業	13,700	普通貸借又は証券発行	6.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には借入先と協定し、その条件に従うものとする。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは、繰上償還又は低利に借り換えることができる。

議 第 9 号

令和 3 年度大垣市公設地方卸売市場事業会計予算

令和 3 年度大垣市の公設地方卸売市場事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 67,500 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 市場事業収入		33,400
	1. 市場事業収入	33,400
2. 繰入金		34,100
	1. 一般会計繰入金	34,100
歳入合計		67,500

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 市場事業費		53,160
	1. 市場事業費	53,160
2. 公債費		14,340
	1. 公債費	14,340
歳出合計		67,500

議 第 10 号

令和 3 年度大垣市駐車場事業会計予算

令和 3 年度大垣市の駐車場事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 8 8, 4 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 駐 車 場 事 業 収 入		56,400
	1. 駐 車 場 事 業 収 入	56,400
2. 財 産 収 入		100
	1. 財 産 運 用 収 入	100
3. 繰 入 金		31,900
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	27,600
	2. 基 金 繰 入 金	4,300
歳 入 合 計		88,400

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 駐 車 場 事 業 費		88,400
	1. 駐 車 場 事 業 費	88,400
歳 出 合 計		88,400

議 第 11 号

令和 3 年度大垣市競輪事業会計予算

令和 3 年度大垣市の競輪事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 17, 316, 000 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第 2 条 地方自治法第 214 条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第 2 表債務負担行為」による。

(地 方 債)

第 3 条 地方自治法第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 3 表地方債」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 競 輪 事 業 収 入		15,667,500
	1. 競 輪 事 業 収 入	15,667,500
2. 繰 入 金		948,500
	1. 繰 入 金	948,500
3. 市 債		700,000
	1. 市 債	700,000
歳 入 合 計		17,316,000

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 競 輪 事 業 費		17,216,000
	1. 総 務 管 理 費	467,300
	2. 競 輪 開 催 費	16,748,700
2. 諸 支 出 金		100,000
	1. 一 般 会 計 繰 出 金	100,000
歳 出 合 計		17,316,000

第2表 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
競輪場施設再整備事業	令和4年度	362,100
競輪場施設再整備工事監理委託	令和4年度	11,200

第3表 地 方 債

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
競輪場施設整備事業	700,000	普通貸借又は証券発行	6.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には借入先と協定し、その条件に従うものとする。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは、繰上償還又は低利に借り換えることができる。

議 第 12 号

令和 3 年度大垣市牧田財産区会計予算

令和 3 年度大垣市の牧田財産区会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 3, 0 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 財 産 収 入		2,530
	1. 財 産 運 用 収 入	2,530
2. 繰 越 金		120
	1. 繰 越 金	120
3. 諸 収 入		350
	1. 市 預 金 利 子	10
	2. 雑 入	340
歳 入 合 計		3,000

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		3,000
	1. 総 務 管 理 費	3,000
歳 出 合 計		3,000

議 第 13 号

令和 3 年度大垣市一之瀬財産区会計予算

令和 3 年度大垣市の一之瀬財産区会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 3 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金額
1. 繰越金		200
	1. 繰越金	200
2. 諸収入		100
	1. 市預金利子	10
	2. 雑入	90
歳入合計		300

歳 出

(単位：千円)

款	項	金額
1. 総務費		300
	1. 総務管理費	300
歳出合計		300

議 第 14 号

令和 3 年度大垣市時財産区会計予算

令和 3 年度大垣市の時財産区会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 8 0 0 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

第1表 歳入歳出予算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 財 産 収 入		190
	1. 財 産 運 用 収 入	190
2. 繰 入 金		500
	1. 基 金 繰 入 金	500
3. 繰 越 金		50
	1. 繰 越 金	50
4. 諸 収 入		60
	1. 市 預 金 利 子	10
	2. 雑 入	50
歳 入 合 計		800

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1. 総 務 費		800
	1. 総 務 管 理 費	800
歳 出 合 計		800

議 第 15 号

令和 3 年度大垣市病院事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	903	床
(2) 年 間 患 者 数		
イ 入 院 患 者	218,300	人
ロ 外 来 患 者	486,300	人
(3) 一 日 平 均 患 者 数		
イ 入 院 患 者	598	人
ロ 外 来 患 者	2,001	人

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入			
第 1 款	病 院 事 業 収 益	34,536,000	千円
第 1 項	病 院 医 業 収 益	34,061,000	千円
第 2 項	病 院 医 業 外 収 益	474,000	千円
第 3 項	特 別 利 益	1,000	千円
支 出			
第 1 款	病 院 事 業 費 用	34,526,000	千円
第 1 項	病 院 医 業 費 用	33,916,300	千円
第 2 項	病 院 医 業 外 費 用	270,300	千円
第 3 項	特 別 損 失	329,400	千円
第 4 項	予 備 費	10,000	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,870,000千円は過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,536千円及び過年度分損益勘定留保資金1,864,464千円で補てんするものとする。）。

		収	入	
第 1 款	資 本 的 収 入			478,000 千円
第 1 項	出 資 金			167,000 千円
第 2 項	補 助 金			200 千円
第 3 項	貸 付 金 返 還 金			310,000 千円
第 4 項	寄 附 金			800 千円
		支	出	
第 1 款	資 本 的 支 出			2,348,000 千円
第 1 項	建 設 改 良 費			1,012,100 千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金			261,000 千円
第 3 項	貸 付 金			69,600 千円
第 4 項	投 資			1,005,000 千円
第 5 項	補 助 金 返 還 金			300 千円

(一 時 借 入 金)

第 5 条 一時借入金の限度額は、600,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6 条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1)	職 員 給 与 費	14,007,600	千円
(2)	交 際 費	400	千円

(たな卸資産購入限度額)

第 7 条 たな卸資産の購入限度額は、13,874,300 千円と定める。

(重要な資産の取得及び処分)

第 8 条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	種 類	名 称	数 量
1 取得する資産	器 械 備 品	P E T - C T	一 式
	”	一 般 X 線 撮 影 間 接 変 換 F P D 装 置	一 式
	”	麻 酔 器	3 台

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

議 第 16 号

令和 3 年度大垣市水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	62,500	戸
(2) 年 間 総 給 水 量	18,700,000	m ³
(3) 一 日 平 均 給 水 量	51,233	m ³
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業		
イ 犬ヶ渕町、池尻町ほか配水管布設替事業	806,500	千円
ロ 北部水源地ほか原水及び浄水施設建設改良事業	765,600	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入			
第 1 款	水 道 事 業 収 益	2,337,000	千円
第 1 項	営 業 収 益	1,912,900	千円
第 2 項	営 業 外 収 益	424,100	千円
支 出			
第 1 款	水 道 事 業 費 用	1,989,000	千円
第 1 項	営 業 費 用	1,898,100	千円
第 2 項	営 業 外 費 用	90,400	千円
第 3 項	予 備 費	500	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,386,000 千円は過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 97,407 千円、減債積立金 29,750 千円、建設改良積立金 300,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 369,058 千円及び当年度分損益勘定留保資金 589,785 千円で補てんするものとする。）。

		収	入
第 1 款	資 本 的 収 入		659,000 千円
第 1 項	企 業 債		550,000 千円
第 2 項	負 担 金		109,000 千円
		支	出
第 1 款	資 本 的 支 出		2,045,000 千円
第 1 項	建 設 改 良 費		1,647,400 千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金		397,600 千円

(企 業 債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水道建設事業	550,000 千円	証書借入	6.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	借入先の融資条件 による。ただし、 必要に応じて繰上 償還をすることが できる。

(一 時 借 入 金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、150,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 7 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 266,520 千円

(たな卸資産購入限度額)

第 8 条 たな卸資産の購入限度額は、40,000 千円と定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

議 第 17 号

令和 3 年度大垣市簡易水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	2,000	戸
(2) 年 間 総 給 水 量	630,000	m ³
(3) 一 日 平 均 給 水 量	1,726	m ³
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業		
イ 上 石 津 町 細 野 ほ か 配 水 管 布 設 替 事 業	24,000	千円
ロ 多 良 高 区 浄 水 場 ほ か 原 水 及 び 浄 水 施 設 建 設 改 良 事 業	21,300	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入	
第 1 款	簡 易 水 道 事 業 収 益	150,700	千円
第 1 項	営 業 収 益	78,000	千円
第 2 項	営 業 外 収 益	72,700	千円
支		出	
第 1 款	簡 易 水 道 事 業 費 用	146,500	千円
第 1 項	営 業 費 用	132,330	千円
第 2 項	営 業 外 費 用	14,170	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 59,600 千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,045 千円、過年度分損益勘定留保資金 2,609 千円及び当年度分損益勘定留保資金 52,946 千円で補てんするものとする。）。

収		入	
第 1 款	資 本 的 収 入	25,300	千円
第 1 項	企 業 債	16,300	千円
第 2 項	出 資 金	8,200	千円
第 3 項	負 担 金	800	千円
支		出	
第 1 款	資 本 的 支 出	84,900	千円
第 1 項	建 設 改 良 費	46,100	千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金	38,800	千円

(企 業 債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
簡易水道建設事業	16,300 千円	証書借入	6.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	借入先の融資条件 による。ただし、 必要に応じて繰上 償還をすることが できる。

(一 時 借 入 金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、20,000 千円と定める。

(他会計からの補助金)

第 7 条 営業助成の補助金として、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、25,700 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 8 条 たな卸資産の購入限度額は、1,500 千円と定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

議 第 18 号

令和 3 年度大垣市公共下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 水洗化世帯数	50,900	戸
(2) 年間総処理水量	23,000,000	m ³
(3) 一日平均処理水量	63,014	m ³
(4) 主要な建設改良事業		
イ 外花、南頬町ほか汚水施設建設改良事業	683,100	千円
ロ 長沢町、静里町ほか雨水施設建設改良事業	131,000	千円
ハ 終末処理施設建設改良事業	72,400	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第 1 款	下水道事業収益	4,126,000	千円
第 1 項	営業収益	2,267,600	千円
第 2 項	営業外収益	1,858,400	千円
		支	出
第 1 款	下水道事業費用	4,046,000	千円
第 1 項	営業費用	3,448,700	千円
第 2 項	営業外費用	596,800	千円
第 3 項	予備費	500	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,770,000 千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,441 千円、過年度分損益勘定留保資金 62,915 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,647,644 千円で補てんするものとする。）。

収		入	
第 1 款	資 本 的 収 入	1,869,000	千円
第 1 項	企 業 債	1,061,900	千円
第 2 項	補 助 金	280,900	千円
第 3 項	出 資 金	493,100	千円
第 4 項	負 担 金 等	33,000	千円
第 5 項	手 数 料	100	千円
支		出	
第 1 款	資 本 的 支 出	3,639,000	千円
第 1 項	建 設 改 良 費	1,286,000	千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金	2,353,000	千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
水洗便所等改造資金利子補給	令和4年度～令和8年度	376 千円

(企 業 債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道建設事業	861,900 千円	証書借入	6.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	借入先の融資条件 による。ただし、 必要に応じて繰上 償還をすることが できる。
資本費平準化債	200,000 千円			
計	1,061,900 千円			

(一 時 借 入 金)

第 7 条 一時借入金の限度額は、1,000,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 8 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 269,410 千円

(他会計からの補助金)

第 9 条 営業助成の補助金として、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、434,500 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 10 条 たな卸資産の購入限度額は、11,000 千円と定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

議 第 19 号

令和 3 年度大垣市特定環境保全公共下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度特定環境保全公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 水洗化世帯数	1,020	戸
(2) 年間総処理水量	397,600	m ³
(3) 一日平均処理水量	1,089	m ³
(4) 主要な建設改良事業		
イ 上石津町牧田ほか汚水施設建設改良事業	8,000	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第 1 款	下水道事業収益	276,800	千円
第 1 項	営業収益	72,440	千円
第 2 項	営業外収益	204,360	千円
		支	出
第 1 款	下水道事業費用	275,500	千円
第 1 項	営業費用	252,500	千円
第 2 項	営業外費用	23,000	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 76,000 千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 696 千円、過年度分損益勘定留保資金 962 千円及び当年度分損益勘定留保資金 74,342 千円で補てんするものとする。）。

収		入	
第 1 款	資 本 的 収 入	53,500	千円
第 1 項	企 業 債	6,000	千円
第 2 項	補 助 金	1,500	千円
第 3 項	出 資 金	45,600	千円
第 4 項	負 担 金 等	350	千円
第 5 項	手 数 料	50	千円
支		出	
第 1 款	資 本 的 支 出	129,500	千円
第 1 項	建 設 改 良 費	8,010	千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金	121,490	千円

(企 業 債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道建設事業	6,000 千円	証書借入	6.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	借入先の融資条件 による。ただし、 必要に応じて繰上 償還をすることが できる。

(一 時 借 入 金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、20,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 7 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 7,250 千円

(他会計からの補助金)

第 8 条 営業助成の補助金として、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、33,220 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 9 条 たな卸資産の購入限度額は、300 千円と定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大 垣 市 長 小 川 敏

議 第 20 号

令和 3 年度大垣市農業集落排水事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 3 年度農業集落排水事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 水洗化世帯数	310	戸
(2) 年間総処理水量	88,800	m ³
(3) 一日平均処理水量	243	m ³
(4) 主要な建設改良事業		
イ 上石津町細野汚水施設建設改良事業	900	千円
ロ 終末処理施設建設改良事業	4,000	千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第 1 款	下水道事業収益	91,300	千円
第 1 項	営業収益	20,210	千円
第 2 項	営業外収益	71,090	千円
		支	出
第 1 款	下水道事業費用	90,800	千円
第 1 項	営業費用	85,680	千円
第 2 項	営業外費用	5,120	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 17,900 千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 486 千円、過年度分損益勘定留保資金 1,472 千円及び当年度分損益勘定留保資金 15,942 千円で補てんするものとする。）。

収		入	
第 1 款	資 本 的 収 入	17,900	千円
第 1 項	企 業 債	4,600	千円
第 2 項	補 助 金	700	千円
第 3 項	出 資 金	12,240	千円
第 4 項	負 担 金 等	350	千円
第 5 項	手 数 料	10	千円
支		出	
第 1 款	資 本 的 支 出	35,800	千円
第 1 項	建 設 改 良 費	6,400	千円
第 2 項	企 業 債 償 還 金	29,400	千円

(企 業 債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道建設事業	4,600 千円	証書借入	6.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	借入先の融資条件 による。ただし、 必要に応じて繰上 償還をすることが できる。

(一 時 借 入 金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、15,000 千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 7 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 8,580 千円

(他会計からの補助金)

第 8 条 営業助成の補助金として、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、21,720 千円である。

【農業集落排水事業会計】

(たな卸資産購入限度額)

第 9 条 たな卸資産の購入限度額は、200 千円と定める。

令和 3 年 3 月 1 日提出

大垣市長 小 川 敏

